

総合図書館 清教リブラリア

2018 年度 事業報告

- ・ 訪問者新記録・累計 1300 名を突破
- ・ 講談社現代新書『中高生からの論文入門』発刊
- ・ 『探究科の記録 2008～2016』まとまる
- ・ 中 3 卒業研究“論文形式”に進化
- ・ 私学教育研究所委託研究決定

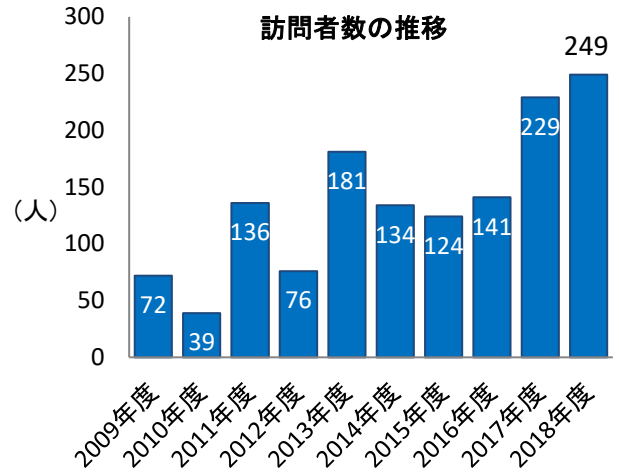
清教学園中・高等学校 図書館教育

2019 年 5 月 29 日

I トピックス

訪問者新記録・累計 1300 名を突破

リブラリアを訪問者数が年間 249 名を記録しました。7 月の大阪私立中・高図書館研究会の参加者 62 名をはじめとして、立命館守山中学校・高等学校、関西学院千里国際中等部・高等部、順天中学校・高等学校、啓明学院等の、探究学習に関心を寄せる学校関係者も多く訪問しました



講談社現代新書『中高生からの論文入門』発刊

『中高生からの論文入門』が講談社現代新書の一冊として 2019 年 1 月に出版されました。館長片岡と日本大学文理学部教授の小笠原喜康氏との共著です。これまでの連携コース、高校探究科の論文指導内容のエッセンスをコンパクトに紹介するとともに、論文作成におけるモラルを紹介しています。各地の高等学校で副読本として採用されつつあり、現在 4 刷 14000 部が発行されています。



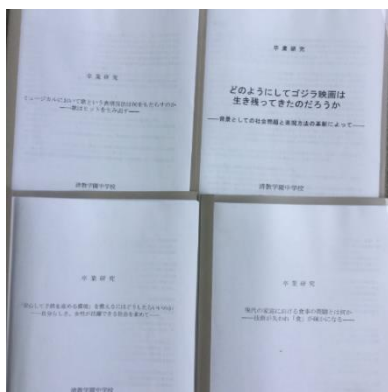
『探究科の記録 2008～2016』まとまる

2008 年から 2016 年まで大学連携コースで展開された教科、探究科の記録がまとまりました。9 年間に 10 クラス 358 名が、4 万字の卒業論文「タラント」を書いて卒業しました。総授業時間数は 1033 時間。この授業から『卒業論文の基礎』と『卒業論文のデザイン』の 2 冊のテキストが生まれ、毎年要旨集が作成されました。さらに「図書館を使った調べる学習コンクール」（主催：図書館振興財団）で 13 作品が 8 年連続で入賞、最高賞の文部科学大臣賞等を 3 名が受賞しました。



中 3 卒業研究 “論文形式” に進化

中 3 総合学習では、生徒が提出する「卒業研究」の書式改訂を行ってきました。2018 年度からは全員が「論文」の体裁をとった書式に挑戦。「問い」を立て「結論」にいたる、一層探究的な学びとなりました。テーマ設定は従来通り個々の生徒がイニシアチブを握っています。何故その対象に興味・関心があるのか、学ぶことにどんな意義があるのか。これらの問いを通じ「自分はいったい何者なのか」を生徒は自問しています。



製本された卒業論文 (左)。フィールドワークでドクターヘリを取材 (中)。全校での発表会 (右)。

私学教育研究所委託研究決定

一般財団法人日本私学教育研究所の2019年度委託研究員に採用されました。研究助成は20万円。テーマは「『主体的・対話的で深い学び』を通じ、生徒の賜物を育む探究学習の教育効果に関する研究：「卒業論文」提出者2,500名への追跡アンケート調査」です。研究の目的は「リブラリア・カリキュラム」が生徒に与えた影響の調査」であり、この調査をもとに現カリキュラムの改良を目指します。

II 施設概要

名称:総合図書館 清教リブラリア

所在地:〒586-8585 大阪府河内長野市末広町 623

Tel : 0721-62-6828 (内線 28, 29) HP : <http://www.seikyo.ed.jp/>

ツイッター : <https://twitter.com/seikyolibraria>

理事長・チャプレン: 井上良作 中学高校・校長: 森野章二

中学高校・副校長: 菊岡秀行 中学・教頭: 角谷豪 高校・教頭: 安藤浩明

図書館教育: 片岡則夫 (館長・探究科教諭) 山根美智子 (司書)

南百合絵 (司書教諭) 山崎勇氣 (司書教諭) 上河博美 (非常勤司書)

生徒数: 中学校 507名 (1年175名 2年163名 3年169名)
高等学校 1227名 (1年394名 2年402名 3年431名)
総生徒数 1734名 (昨年度1769名)
職員数 156名 合計 1890名 (昨年度1928名)

学級数: 中学校12学級 高等学校30学級 合計42学級

設置: 2002年4月 (「総合図書館清教リブラリア」として現在の位置で開館)

図書館:

床面積: 約256㎡ カウンター 司書室を含む 座席数: 20席

書庫 (スタディーホール・ホール上)

業務端末: 6台 生徒検索端末: 2台 無線LAN iPad: 3台

蔵書管理システム: LibMax (ソフテック) 図書館発注システム: TOOLi-S (TRC)

総合学習室:

床面積: 約98.2㎡

座席数: 44席 生徒用PC: 50台 教師用PC: 1台 無線LAN

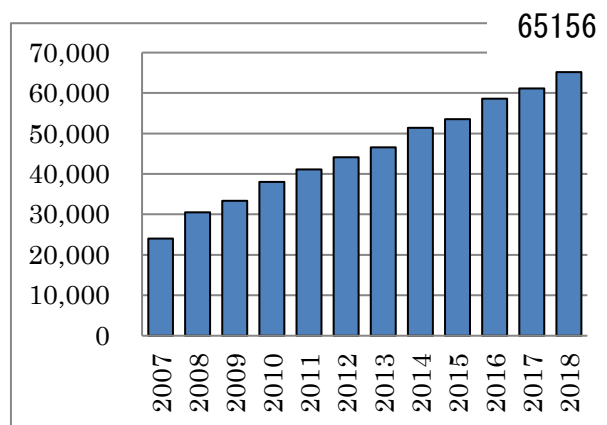
ラーニングcommons:

座席数: 96席 生徒用情報端末: Chromebook 200台 iMac 7台

III 資料統計

資料数は6万点を突破

本年度リブラリアの資料数は65156点となりました。2017年度末より3988点の増加です。統計を取り始めた10年前と比較して、フロア面積を変えずに蔵書数は2.6倍になりました。また、除籍(578冊)を本年度も行いました。



リブラリアの総蔵書数の推移

1. 購入図書冊数

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが 絵本他	合計
冊数	153	101	456	516	502	398	275	480	80	909	249	4119
%	3.71	2.45	11.07	12.53	12.19	9.66	6.68	11.65	1.94	22.07	6.05	100

2. 購入視聴覚数 0点

3. 寄贈図書

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが 絵本他	合計
一般寄贈	39	2	30	17	15	19	10	4	7	173	40	356

※ まんが・絵本他には視聴覚資料 12 点を含む

※ PTA 学級図書費購入分も含む

4. 遡及作業

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが 絵本他	合計
冊数	1	0	0	0	0	0	0	3	0	2	2	8

5. 生徒作品受入分

分類	総記	哲学	地理歴史	社会科学	自然科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが絵本他	合計
冊数	0	0	0	4	6	5	3	5	1	0	0	24

生徒作品の内訳の現状

	高3 探究科卒業論 文タラント (パスファインダ ー・資料編含む)	中2 総合学習作品 ブックレット	中3 総合学習作品 卒業研究	中2 国語科夏期課 題『69期生がおす めする読書』	中2 総合学習作品 『すくどノベルズ 2016』ほか	合計
冊数	379	362	739	16	54	1550

6. 総受入冊数

分類	総記	哲学	地理歴史	社会科学	自然科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが絵 本他	合計
冊数	193	103	486	537	523	422	288	492	88	1084	291	4507

7. 紛失図書

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	合計
紛失冊数	523※	137	79	148	207	144	164	112	194	145	100	1433
紛失率(%)		0.41	0.21	0.36	0.47	0.3	0.3	0.21	0.3	0.24	0.16	—

年間紛失率=年間紛失冊数÷蔵書冊数×100 被害総額 90,845 円

※2008 年度はこれまでの紛失図書の累計値

8. 配置別の蔵書数と割合

	1F 書架(すくど文 庫含む)	開架上	書庫	すくどの本 (教室出張中)	館外 (教科・分掌等)	全蔵書
冊数	52517	3105	8967	273	294	65156
%	81%	5%	14%	0%	0%	100%

※2017 年度より、書庫の名称変更。2F・3F 書庫を「書庫」に統一。開架上スペースも「開架上」とし、全集類を配架。

9. 廃棄数冊数 578 冊 (昨年度 1588 冊)

10. 総蔵書数・蔵書構成

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが 絵本他	合計
生徒作品	44	33	79	216	268	270	273	309	29	77	0	1598
寄贈	239	329	571	623	576	199	120	340	381	3359	590	7327
蔵書合計	1644	3243	5175	7934	8099	5171	4149	7328	1807	18543	2063	65156
%	2.52	4.98	7.94	12.18	12.43	7.94	6.37	11.25	2.77	28.46	3.17	100.00

※生徒作品にはテキスト・年報を含む

※ まんが・絵本他には視聴覚資料 422 点等を含む

11. 生徒一人あたりの平均蔵書数 37.6 冊 (65156 冊÷1734 名)

雑誌 (購入 19 誌・寄贈 4 誌)

Number	学校図書館	News がわかる	MOE
Newton	月刊ピアノ	週刊東洋経済	鉄道ジャーナル
関西ウォーカー	スクリーン	DAYS JAPAN	ナショナル・ジオグラフィック 日本版
ダ・ヴィンチ	オレンジページ (隔週)	進学通信	進学通信 (関西版)
季刊デザインノート	日経エンタテイメント	THE BIG ISSUE JAPAN	どうぶつのくに (寄贈)
mundi (寄贈)	ねこのきもち (寄贈)	Science window (寄贈)	

新聞 (購入 2 誌)

朝日新聞
毎日新聞

データベース

スクールヨミダス

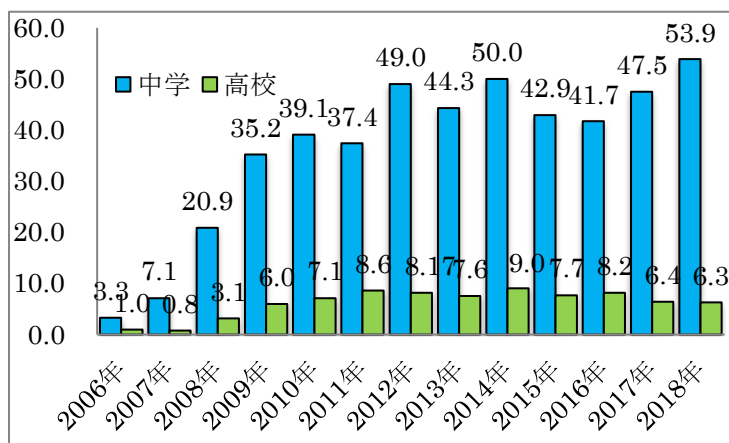
教室設置図書 (すくどの本) の蔵書数・紛失数

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	まんが 絵本他	合計
蔵書数	3	5	5	10	34	5	8	13	0	189	1	273
紛失冊数	1	0	0	3	4	1	2	2	0	38	0	51
分野別紛失率	1.96	0.00	0.00	5.88	7.84	1.96	3.92	3.92	0.00	74.51	0.00	100.00
全体に対する紛失率	33.33	0.00	0.00	30.00	11.76	20.00	25.00	15.38	0.00	20.11	0.00	18.68

IV 利用統計

貸出数中学で最高値を記録・高校は連続減

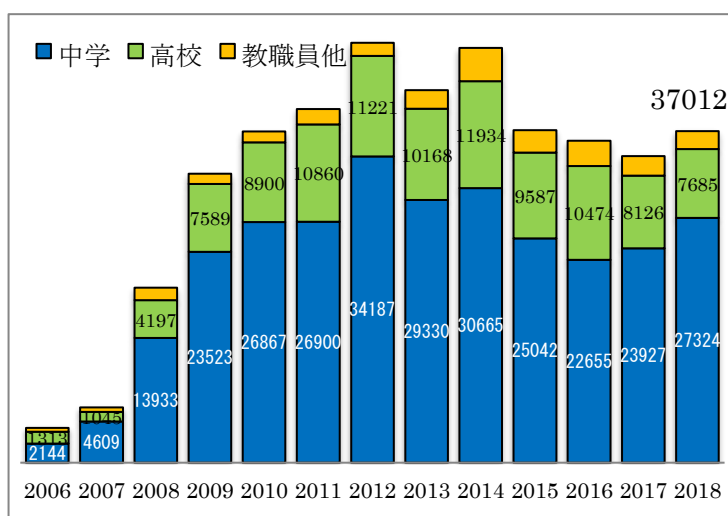
ひとりあたりの年間貸出冊数は全生徒で21.3冊(約3.2冊増)でした。中学が53.9冊(約6.4冊増)と大幅増、高校が6.3冊(約0.1冊減)と減少しました。



中高生ひとりあたりの年間貸出数

総貸出数は増加に転じる

2018年度の総貸出数は37012冊で、昨年に比べて約2784冊増加しました。中学が増加し、高校が減少しています。全校の生徒減(昨年度より38名減)にもかかわらず、総貸出点数が増加したのは、中学3年の貸出冊数が3000冊増が主な原因です。



年間総貸出点数の推移

開館時間 月曜日～土曜日 8:10～18:00

※長期休暇中は別に定める

開館日数 276日(前年度272日)

授業利用時間 総合学習：12時間/週(総合学習)

ラーニングコモンズ：中高I P B L・高1情報の科学(探究編)等
スタディホール：キリスト教概論・保健体育等

貸出方法・期間

貸出冊数：20冊まで／貸出期間：14日以内 ※長期休暇中は別に定める

年間総貸出冊数 37012冊(前年度34228冊)

利用者1人あたりの貸出冊数【貸出密度】 ()は前年度

全生徒 21.3冊/年(18.1冊/年)

中学生 53.9冊/年(47.5冊/年)

高校生 6.3冊/年(6.4冊/年)

職員 9.8冊/年(10.2冊/年)

開館日1日あたりの貸出冊数：134.1冊(前年度125.8冊)

蔵書1冊あたりの平均貸出冊数【蔵書回転率】：0.57冊(前年度0.56冊)

(蔵書回転率＝年間貸出冊数÷全蔵書冊数)

新しい本が図書館にどの程度入ったか【蔵書新鮮度】：6.9%（昨年度 6.9%）

（蔵書新鮮度＝その年の蔵書受け入れ冊数÷全蔵書冊数×100：数値が高いほど書架に新しい本が多い）

リクエスト件数 1381 件

複写申請数 34 件（昨年度 37 件）スキャン数の増加のため減少継続

他館借受本 766 冊（昨年度約 821 冊）河内長野図書館他

年間貸出統計 2018 年度

	中 1	中 2	中 3	中学生 合計	高 1	高 2	高 3	高校生 合計	職員	清教 幼稚園	教科 他	総貸 出数	開館 日数	1 日平均	予約 件数
4 月	1975	273	1336	3584	510	188	202	900	134	0	1	4619	20	230.95	96
5 月	1198	287	1486	2971	240	227	243	710	213	0	31	3925	22	178.41	313
6 月	1136	664	1375	3175	200	130	325	655	142	1	131	4104	26	157.85	181
7 月	1111	427	1464	3002	200	226	401	827	165	60	6	4060	24	169.17	132
8 月	623	142	259	1024	93	57	226	376	133	0	0	1533	26	58.962	47
9 月	1220	404	797	2421	188	120	321	629	99	0	6	3155	23	137.17	161
10 月	859	734	955	2548	172	139	381	692	155	0	0	3395	26	130.58	54
11 月	929	744	981	2654	216	202	372	790	85	55	2	3586	24	149.42	103
12 月	698	359	502	1559	191	207	194	592	153	0	4	2308	23	100.35	56
1 月	625	948	383	1956	185	122	173	480	66	0	8	2510	20	125.5	102
2 月	365	553	262	1180	174	118	237	529	112	147	0	1968	18	109.33	99
3 月	384	593	273	1250	153	163	189	505	75	18	1	1849	24	77.042	37
集計	11123	6128	10073	27324	2522	1899	3264	7685	1532	281	190	37012	276	134.1	1381

分類別貸出冊数と回転率

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	視聴覚	絵本	マンガ	その他	合計
貸出冊数	872	699	1443	2363	4387	3506	2471	4316	928	13332	33	253	1594	815	37012
回転率	0.14	0.11	0.23	0.38	0.70	0.56	0.40	0.70	0.15	2.14	0.43			0.59	

※ 「蔵書回転率」は蔵書 1 冊あたりの平均貸出冊数（蔵書回転率＝年間貸出冊数÷全蔵書冊数）

※ その他は他館からの借受本など。

すくど文庫の分類別貸出統計

分類	総記	哲学	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工業	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
蔵書冊数	62	79	70	169	284	89	106	224	31	1689	1	2804
貸出冊数	34	63	44	74	139	46	55	110	19	1133	1	1718
回転率	0.55	0.80	0.63	0.44	0.49	0.52	0.52	0.49	0.61	0.67	1.00	0.61

※2017 年度 貸出冊数 1871

長期休暇中の利用（ ）内は 2017 年度

開館日数：32 日（34 日）

総入館者数：1158 名（1124 名）

利用：貸出809冊(697冊) 返却616冊(710冊)
 1日当たりの入館者：36人(33人)
 1日当たりの貸出数：25冊(20冊) 1日当たりの返却数：19冊(21冊)

	開館日数	入館者					利用	
		中学生	高校生	教職員	見学	合計	貸出	返却
春期2017	2	16	4	8		28	22	35
夏期	19	407	383	47	64	901	592	398
冬期	5	65	60	12	4	141	131	115
春期2018	6	37	32	12	5	88	64	68
合計	32	525	479	79	73	1158	809	616

月別来館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
262	783	670	694	198	490	748	655	588	282	324	127

生徒対応統計

chromebook 貸出	macbook 貸出	私物端末利用	パスワード 再発行	レファレンス	パソコン 相談	教科 相談
947	327	491	3	5	63	54

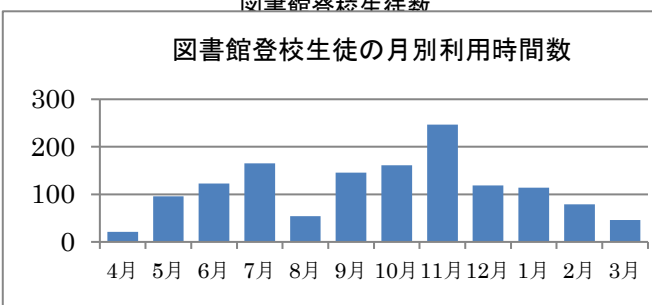
図書館登校生徒

年間利用日数：195日 利用生徒：25名
 年間利用のべ人数：577人
 総利用時間数：1373時間(校時)
 (2017年度 1228時間)

中学			高校			留学生	合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年		
2	5	7	2	2	1	6	25

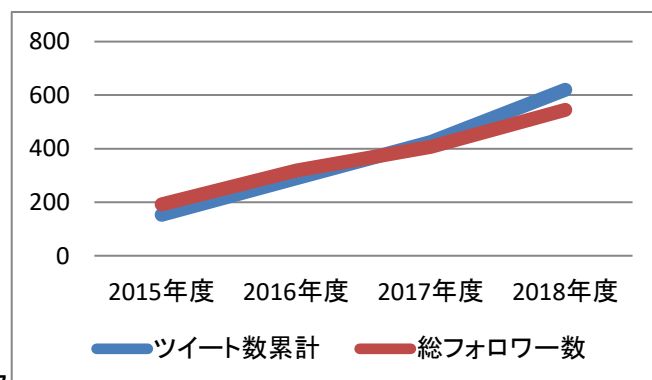
図書館登校の生徒は年間で195日の利用でした。年間開館日数が276日なので、長期休みを除けばほぼ毎日1名は利用をしています。総利用時間数は1373時間(昨年度より145時間増加)。中高生ともに「教室に入りにくい」等の理由がほとんどでした。他には留学生・留学帰りの生徒等が利用しました。各々、図書館では読書・課題学習・PC利用等で過ごしています。もっとも利用した生徒は中3女子の399時間でした。

図書館登校生徒数



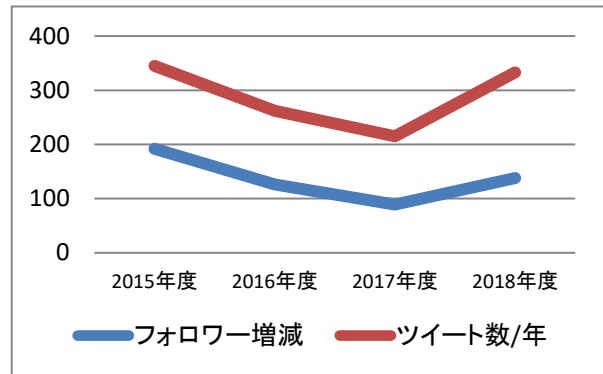
リブラリア Twitter 統計 (4年目)

本年度のツイート全195回、1日あたり0.5回。積極的なツイートを心掛けた1年でした。話題は日々多くとも、マメなツイートがしきれていない状況です。この1年間で、人々がリブラリアの投稿を



見た回数は総計約 39 万回。1 日あたり 1000 件近い参照数でした。

今年も「アナリティクス」というサービスで、月別ツイート数と話題になったツイートを分析しました。図書館としての取組みは当然のことながら、探究学習の高まりを受けて、中学総合や旧探究科に関連するツイートも注目されています。



月別ツイート数とツイートがみられた回数

月	ツイート数	読まれた回数
4月	9	26,458
5月	25	30,541
6月	21	46,947
7月	23	52,407
8月	4	21,862
9月	25	48,331
10月	20	33,701
11月	14	29,803
12月	13	30,981
1月	16	25,721
2月	17	39,272
3月	8	27,272

6月5日 中1総合「小さな物語をつくる」

11,451 回

7月24日 「おためし読書」「探究科記録」データさしあげます

11,893 回

10月30日 清教アカデミカ研究報告会

17,674 回

12月13日 高1による絵本読み聞かせ

7,413 回

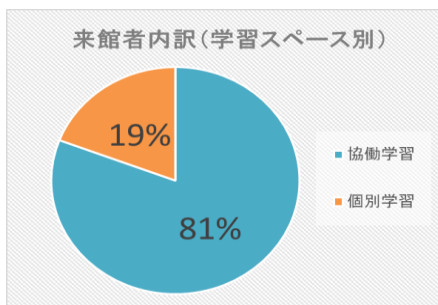
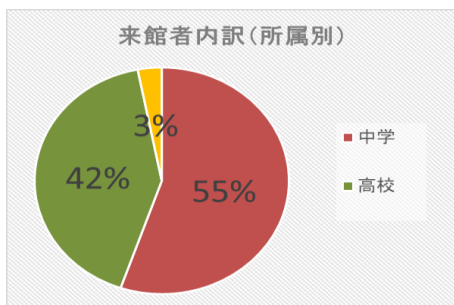
ラーニングコモンズ利用統計（放課後のみ・2年目）

開室日数：176 日（昨年度 117 日）

総利用者数：5821 名（昨年 2993 名）

開館日一日あたりの利用者数 33.1 人/日（昨年度 22.6 人/日）

一年を通じ、生徒たちが利用になじんできたためか、開館日一日あたりの利用者数が 33.1 人/日と、2017 年度の 22.6 名/日より約 10 名増加しました。所属別の利用比率では高校生利用率が 42% となり、2017 年度の 34% に比して 8% 増加しました。



V 2018年度の記録

テーマ展示と図書館だより（テーマの本を集めて展示し、図書館だよりをクラス配布）

時期	テーマ	担当
2018年4月	お仕事小説集めました！	南
5月	それぞれのカラーを大切に！	上河
6月	Global Issues from the 19 th to 20 th Century	山崎
7月	夏に関係する本	山根
9月	ことばの本	南
10月	タイトルがおもしろい	上河
11月	秋の夜長におすすめ本	山根
12月	東大講座関連本	山崎
2019年1月	中央省庁発行の刊行物類 白書・青書	山崎
2・3月	もふもふ	片岡

その他の特集展示・掲示

時期	テーマ	備考
2018年4月	私のおすすめ本	高校図書委員
	67期中学卒業研究冊子	
5月	追悼 かこさとしさんの本	
	追悼 山下弘子さんの本（2015年2月来校）	
	新書を読もう	中学図書委員1名
	おためし読書本（フィクション）	中学1年総合
	おためし読書本（ノンフィクション）	中学1年総合
	空・天気	図書委員1名
7月	部活	中学生有志1名
	自作折り紙作品と折り紙本	高校図書委員1名
	リブラリアクイズで募った夏の俳句	9句選定
8月	喜怒哀楽文庫	中学生有志1名
9月	おためし読書（新書版）	中学2年総合
10月	仕事・キャリア・職業	中学1年遠足「キッザニア」
	沖縄関連	3学期中学2年沖縄体験学習
11月	クリスマス	ツリーとプレゼビオ（降誕ジオラマ）設置
	リブラリアクイズで募った秋の俳句	
2019年1月	雑誌ダヴィンチ 「BOOK OF THE YEAR 2018」	
	本屋大賞2018 ノミネート10作品	
	リブラリアクイズで募ったおりこみ都々逸	8節選定

2月	恋のおはなし集めました！	
----	--------------	--

行事

2018年4月	図書館利用ガイダンス 3年コース高1（聖書の授業1時間）図書館職員 6年コース高1から高3（「朝の読書の時間」10分間）各クラス図書委員
5月	第1回リブラリアクイズ(参加32名) ちいさなおはなし会（中1朝のドクショの時間）
6月	小学校5年生体験入学、図書館体験（20名）
7月	第2回リブラリアクイズ（参加19名） 清教学園幼稚園との交流（子ども・保護者11名 幼稚園教職員3名 生徒ボランティア9名） ちいさなおはなし会（中2朝の読書の時間）
	大阪市立中学校・高等学校図書館研究会 夏の研修会（62名）
9月	ビブリオバトル選考会（10月、11月の学外のイベント参加のため） 文化祭 スタディホールにおいて中1～中3の生徒作品、おためし読書ランキング展示
9月～10月	ちいさなおはなし会（中1朝の読書の時間）
10月	清教学園幼稚園訪問（生徒ボランティア5名）
11月	ちいさなおはなし会（中2朝の読書の時間） 第3回リブラリアクイズ（参加者13名） 清教学園幼稚園との交流（子ども・保護者14名、幼稚園教職員3名、生徒ボランティア9名）
12月	ちいさなおはなし会（中1朝の読書の時間） 宗教部・リブラリア共催クリスマス会 教師によるコンサート、プラバン作り、本の紹介（生徒25名、教職員9名）
2019年1月	第4回リブラリアクイズ（参加者30名）
2月	蔵書点検及び本のロケーション変更、除籍本の検討と譲渡 清教学園幼稚園との交流（園児・未就園児・小学生22名、保護者13名、幼稚園職員4名、生徒ボランティア5名） ちいさなおはなし会（中1・中2朝の読書の時間）

年度を通じた活動

- ・登録バーコード位置統一作業（貸出・返却作業、蔵書点検作業の効率化をはかるため）。
- ・図書委員会生徒の指導（書架整理、本の移動など）。
- ・寄贈本の受入。
- ・分類サインのリニューアル。
- ・カウンセリングルームと連携し、生徒への居場所提供。カウンセリング協議会への参加。
- ・「新刊図書のご案内」の配布。各クラスに1ヶ月に2度のペースで配布・掲示。全職員及び全生徒が個人端末を持っている高1、高2生にメール配信。
- ・階段横壁面を利用して、原作本のある映画や美術館の案内などを随時展示。
- ・Twitterの更新。学内・学外向けにアピール。

- ・本をつなげるプロジェクト継続。「朝の読書」の時間を利用し、高1野球部有志は中高生32クラスで読み聞かせ。図書委員や有志による読み聞かせ、本紹介、POP展示など。
- ・清教学園幼稚園との交流（土曜日午後）継続中。年に3回実施。ボランティア生徒による読み聞かせ、手遊び、本紹介、本の貸出。
- ・清教学園幼稚園訪問。清教学園幼稚園にボランティア生徒が出向き、読み聞かせや手遊びで交流。

訪問者（敬称略）計249名

日付	人数	所属	代表者氏名	訪問目的
4月17日	1	株式会社 ファミリーマート		中1総合学習（「感謝の手紙」）へのお礼
4月24日	1	株式会社ネットアドバンス		探究型学習視察、データベースに関する情報交換
5月7日	1	茨木市教育委員会 学校教育推進課		図書館見学、探究型学習視察、講演会打ち合わせ
5月9日	8	SPR High School (タイ)		国際交流、図書館見学
5月14日	3	元事務長 他		図書館見学
6月5日	1	日本キリスト教団河内長野教会		図書館見学
6月5日	1	松原市立松原第六中学校		図書館見学
6月13日	1	関西帰国生親の会 かけはし		学校訪問、図書館見学、中2総合学習見学
6月18日	38	School of Science & Technology, Singapore		国際交流、図書館見学
6月22日	5	親和中学校 親和女子高等学校		ラーニングコモンズ、図書館見学
6月22日	2	開明中学校 開明高等学校		図書館見学
6月29日	3	栃木県立茂木高等学校		学校訪問、図書館見学
7月10日	1	England		図書館見学
7月11日	62	大阪私立中学校・高等学校図書館研究会		夏の研修会、図書館見学
7月25日	9	啓明学院		図書館、総合学習室見学、探究型学習視察
8月13日	1	阿倍野教会		図書館見学
8月29日	1	読売新聞大阪本社		取材
9月25日	1	子どもの読書と教育を考える会運営委員		総合授業・図書館見学
9月26日	1	清水書院		図書館見学 書籍紹介
10月11日	1	内田洋行		図書館見学
	1	ワークアカデミー		図書館見学
10月15日	1	北星学園大学付属高等学校 校長・宗教主任		図書館見学
10月15日	1	コアネット教育総研		図書館見学
10月23日	6	アル・ハラキ中学校（インドネシア）		図書館見学
11月13日	29	彗星女子中学校（韓国）		学校・図書館見学
11月13日	5	八峰町立八峰中学校		学校見学、情報・図書館見学
11月19日	2	ココロコミュ		取材打合せ
11月26日	5	成城大学		学校見学
11月29日	4	第一学習社		探究型学習、e-ポートフォリオ視察
11月29日	1	日経メディアプロモーション		学校見学
11月29日	1	東京理科大学		著作権に関する取材
12月8日	1	東京学芸大学教職大学院		学校見学
1月23日	3	広島県 盈進中学高等学校		図書館、総合授業見学、探究型学習視察
1月28日	1	ココロコミュ		ココロコミュ取材

1月30日	2	ハークスレイ (アルヘイム)		総合授業「感謝の手紙」について社内報取材
1月31日	4	京都産業大学附属中学高等学校		学校見学、探究型学習取材
1月31日	1	大阪菅公学生服株式会社		総合授業「感謝の手紙」の取材
2月13日	1	NPO JAPAN HEART		学校・図書館見学
2月14日	1	河内長野市役所資産活用課		学校・図書館見学
2月18日	19	BASHU IVY SCHOOL (中国)		学校交流
2月21日	3	兵庫県立立川西明峰高等学校		情報科授業、図書館見学、探究型学習視察
3月4日	1	札幌新陽高等学校		探究型学習視察
3月9日	1	神戸学院大学		G S 研究発表会見学、探究型学習視察
3月9日	2	神戸女学院		G S 研究発表会見学、探究型学習視察
3月9日	2	東京都立町田高等学校		G S 研究発表会見学、探究型学習視察
3月9日	3	順天中学校・高等学校		G S 研究発表会見学、図書館見学
3月12日	1	堺市立堺高等学校		学校図書館実務の状況調査
3月14日	3	立命館守山中学校・高等学校		探究学習情報交換
3月15日	2	関西学院千里国際中等部・高等部		探究型学習視察

「本をつなげるプロジェクト」の活動

「本をつなげるプロジェクト」は有志生徒による活動です。いつ何をするかのイニシアチブは生徒にあります。

たとえば、新学学期の高2・3の図書館ガイダンスは図書委員4名が行い、利用案内とオススメ本の紹介をしました。それがきっかけとなり、図書館で意気投合した2名が加わりました。



学年	中2	高1	高2	高3	合計
人数	2	8	1	1	12

「本をつなげるプロジェクト」登録メンバー

	5月	6月	7月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中学教室	2	9	1	0	0	0	6	4	2	24
高校教室	5	6	1	0	0	3	7	9	0	31
計	7	15	2	0	0	3	13	13	2	55

訪問教室数

	5月	6月	7月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中学生	2	4	1	0	0	0	0	0	0	7
高校生	9	24	1	0	0	15	65	77	12	203
計	11	28	2	0	0	15	65	77	12	210

訪問者数（プロジェクト実施者）のべ人数

高1野球部員による大型絵本の読み聞かせは今年度で3年目。恒例の『だるまさんが』をはじめ様々な絵本を紹介。高3教室には行けませんでした。中1～高2までは全教室訪問を実現させました。来年度は後輩育成に頑張るそうです。

このほか今年度を実施された活動としては、本紹介のPOP作成、自分がオススメする本を集めた「マイ本棚」づくり、幼稚園児への読み聞かせなどがあります。

今年度の登録メンバーは12名（昨年度37）。訪問者数（プロジェクト実施者）のべ人数は210名（昨年度259名）、訪問教室数は55（昨年度83）でした。

「ビブリオバトル2018」に出場

2018年9月7日にラーニングコモンズで「ビブリオバトル」学校代表者選考会を行い2名の生徒が選ばれました。1名は「大阪府中高生ビブリオバトル大会・高校生大会」に出場し、23校23名がエントリーする中、自分の「推し本」を時間いっぱいアピールしました。もう1名は関西大学で行われた「第5回全国高等学校書評合戦ビブリオバトル」に出場し、自分に影響を与えた「推し本」について熱く語りました。



「清教アカデミカ」コンクール入選・慶応湘南A0入試に合格

昨年発足した有志参加による探究活動「清教アカデミカ」から、第22回図書館を使った調べる学習コンクール(主催:図書館振興財団)初の受賞者が出ました。高2Cの さんは『今の日本車に必要な「DESIGN」とは:カーデザインの基本～未来を考える』で優良賞を受賞。惜しくも入賞を逃しましたが、カーデザインの動向研究や、研究結果に基づくオリジナルカーのデザインが高く評価されました。また高3G

さんは、自らの研究歴をポートフォリオにまとめ、慶応大学湘南藤沢キャンパスの環境情報学部A0入試に挑戦。合格を果たしました。



清教学園幼稚園生による「リブラリア探検」(2年目)

2017年度から始まった「リブラリア探検」は今年度も継続され、高校生が清教学園幼稚園を訪問して行う「出張おはなし会」も実現しました。親子参加者数62名(出張おはなし会除く)、本の貸出数263冊、協力生徒数のべ27名でした。来年度も継続予定です。

第1回:7月14日(土):参加者/大人6名、子ども6名、お手伝い生徒9名

第2回:11月17日(土):参加者/大人8名、子ども6名、お手伝い生徒8名

第3回:2月16日(土):参加者/大人14名、子ども22名、お手伝い生徒5名



出張おはなし会(左・中)とリブラリア探検(右)の様子

「ちいさいおはなし会」(2年目)

2017年度から始まった「朝の読書の時間」の「ちいさいおはなし会」は、本年度より司書教諭の南に司書の上河が加わって開催しています。中学1年生(70期)で5回、2年生(69期生)で4回、実施しました。1学年4クラスなので全36回の実施です。

ろうそくを灯しておはなし会は、絵本など中学生があまり自分からは手に取らないような本をすすめる機会にもなります。朝の読書の10分間では6分程度のおはなしと、本紹介でいっぱいです。10分を超えるおはなしの機会の設定、3学年を通じたおはなし会の開催が来年度の目標です。

中1(70期)

5～6月:「うまかたやまんば」(日本の昔話)/南

9～10月:「アナンシと五」(ジャマイカの昔話)/上河

「三びきの子ブタ」(イギリスとアイルランドの昔話)/南

12月:「星の銀貨」(グリムの昔話)/南

2月:「アディ・ニハアスの英雄」(エチオピアの昔話)/南

中2(69期)

7月:「絵姿女房」(日本の昔話)/南

11月:「アナンシと五」(ジャマイカの昔話)/上河

「おはなしを知らなかった若者」(アイルランドの昔話)/南

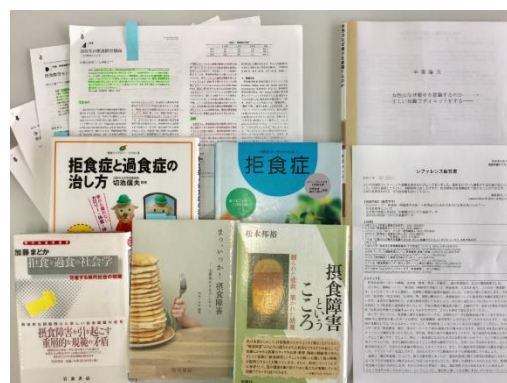
2月:「てきばきシアンシアンのおこえらび」(中国の昔話)/上河



「小さいおはなし会」の様子
(おはなしの時は部屋を暗くします)

図書館から教科への授業支援

学内における探究的な学びへの高まりを受け、各教科への授業支援が増えています。今年度も「授業設計に根差した授業支援」を目標としました。「資料の活用をどのように指導するのか」「探究的な授業をどう設計するか」を焦点として、担当教員と打ち合わせを行いつつ、生徒が図書館を活用できる導線づくりを目指してきました。「高1 Global Studies(中西T)」「中2 沖縄事前学習(出口T)」を中心に、教科の授業をサポート。授業テーマに応じた選書はもちろん、教材づくりやレファレンス等により、生徒の探究的な学びをサポートしました。書面で受け付けたレファレンス依頼は25件(口頭依頼を含めない)。全体を通じて、生徒や教員に提供した資料はのべ394冊でした。



高校生に提供された書籍・論文の一例

東大教員によるライブ「金曜講座」に参加(1年目)

東大教員によるライブ講座「高校生と大学生のための金曜特別講座」への参加を開始しました。初学者向けに作られた講座テーマは、非常にバラエティに富んでいます。学術の世界に触れられるこの機会には、生徒の知的興味を刺激し、主体的な学びや進路選択をゆるやかに喚起しました。



清教生の質問が取り上げられることも（左）。講座テーマの関連資料を毎回選書、貸し出ししました（右）

研修等への参加(研修日・主催者「講座テーマ」会場、[参加者])

- ・2018年4月23日/8月20日/2月4日「小澤俊夫 昔話大学」(2年目)[南]
- ・2018年5月12日 P4Cjapan「philosophy for children ミーティング」大阪大学中之島センター[山崎]
- ・2018年5月12日「2017年に出版された本」大阪府立中央図書館[南]
- ・2018年5月26日子どもの読書と教育を考える会「新刊書研究会 2017年に出版された子どもの本」堺市立南図書館ホール[上河]
- ・2018年8月4日・5日「子どもの読書と教育を考える会 第32回夏季研究会」お宿いしちょう[南]
- ・2018年8月4日 子どもの読書と教育を考える会第32回夏季研究会「講演:子どもと家族」講師:岩瀬成子氏(児童文学作家)石長松菊園 [上河]
- ・2018年8月6日・7日 大阪大学高等教育・入試研究開発センター「探究学習指導者セミナー 基礎編」大阪大学豊中キャンパス[山崎]
- ・2018年8月8日～10日「第41回全国学校図書館研究大会(富山・高岡大会)」富山県民会館[南]
- ・2018年8月10日 文化庁「平成30年度教職員著作権講習会」大阪大学中之島センター[山崎]
- ・2018年10月14日岸和田市立図書館「講演:昔ばなしに込められた思い:昔話に隠された先人の知恵。昔話のはぐくむ子どもの心」講師:小澤俊夫(昔話研究者)岸和田市役所[上河]
- ・2018年11月18日絵本セミナー「BIBと絵本制作の舞台裏」奈良県立美術館[南]
- ・2018年11月30日 大阪市合同学校図書館研修集会(南河内)「豊かな心と自ら学ぶ力を育てる学校図書館教育」(学びを支える学校図書館)富田林市民会館 [山根]
- ・2018年12月13日 京都市立堀川高校「SGH 研究報告会」京都市立堀川高校[山崎]
- ・2018年12月22日 大阪大学高等教育・入試研究開発センター「探究学習指導者セミナー 応用編」大阪大学豊中キャンパス[山崎]
- ・2018年12月22日 大阪大学高大接続シンポジウム「高校における探究学習の未来-組織的展開と持続可能性を考える-」大阪大学豊中キャンパス[山崎]
- ・2019年2月4日(月)豊中市立第三中学校(33クラス 955人)学校図書館見学及び図書館を使った授業見学[上河]

- ・2019年2月15日 国立国会図書館「第15回レファレンス協同データベース事業フォーラム」国立国会図書館 関西館[山崎]
- ・2019年3月31日「子どもと本をつなぐボランティア交流会Ⅱ」講師 中尾幸さん（竹の子文庫主宰）大正区コミュニティセンター[南]

雑誌・新聞記事・寄稿・WEB記事等（〔 〕内は執筆者）

- ・2018年4月「探究を軸としたカリキュラムマネジメント」『FORWARD』（私学マネジメント協会・コアネット教育総合研究所）2018年4月号、No.49、pp.6-8
- ・2019年1月「統計は力：事業報告で評価する学校図書館」『学校図書館』2019年1月号、第819号、全国学校図書館協議会
- ・2019年1月12日「中高生にとって『論文を書く力』こそ、入試と人生の必勝法だ」現代新書WEB、<https://gendai.ismedia.jp/gendai-shinsho> [小笠原喜康, 片岡]
- ・2019年1月26日「中学生が総合学習で「卒業論文」を書いて学ぶ、苦しみと楽しさ：ある進学校のユニークな試み」現代新書WEB、<https://gendai.ismedia.jp/gendai-shinsho> [片岡則夫]
- ・2019年2月「清教学園高等学校（大阪府）：eポートフォリオで生徒さんの学びを下支えする」『先生に指導実践を聞く！学校現場だより』<http://daiichi-shoron.net/>（2019年2月9日掲載）[山崎]
- ・2019年3月4日「探究学習の論文作成 基本から丁寧に解説」（『中高生からの論文入門』書評・新刊案内）『日本教育新聞』日本教育新聞社

外部講師・学会発表等（開催日・主催者「講座テーマ」会場、参加数〔担当〕）

- ・2018年6月26日（火）豊中市教育委員会「学校図書館を活用した探究学習 多様性で多様性を支える学び」豊中市教育センター、50名[片岡]
- ・2018年7月11日（水）大阪私立中学校・高等学校図書館研究会「『読みたい本と出会える』『なんでも学べる』学校図書館」清教学園リブラリア、63名[片岡・山根・南]
- ・2018年7月25日（木）伊丹市教育委員会「学校図書館を活用した探究学習：多様性で多様性を支える学び」伊丹市立図書館、約30名[片岡]
- ・2018年8月6日 大阪府統計課「ICTと生徒の関心が紡ぐデータリテラシー-「身近なテーマ」を題材にした統計調査ことはじめ-」[山崎]
- ・2018年8月7日 大阪大学高等教育・入試研究開発センター「生徒の多様性と蔵書の多様性が会おう-探究的な学びにおける学校図書館の活用-」大阪大学豊中キャンパス[山崎]
- ・2018年8月9日/10月11日/2019年1月24日堺市子ども読書推進計画懇話会（堺市子ども読書活動推進計画改定のため）堺市内図書館等[片岡]
- ・2018年8月20日新潟市教育委員会「探究的な学習を活性化させる 学校図書館の役割と支援 一足もとを掘ればそこに泉が湧く」新潟市江南区文化会館、118名[片岡]
- ・2018年10月2日愛知県教育委員会高等学校司書教諭研修会「読書と学習をつなぐ学校図書館：探究学習の指導を通して」愛知県総合教育センター、約40名[片岡]
- ・2018年11月30日大阪府大阪市合同学校図書館研修会「なんでも学べる学校図書館：高等学校の卒業論文指導を通じて」富田林市レインボーホール、約15名[片岡]
- ・2018年12月22日 大阪大学高等教育・入試研究開発センター「探究学習指導者セミナー 応用編（アドバイザーとして参加）」大阪大学豊中キャンパス[山崎]
- ・2019年2月15日 国立国会図書館「生徒によるパスファインダー制作と活用-先行研究を残し、学びを人に伝える-」国立国会図書館 関西館[山崎]
- ・2019年2月17日 高校作文教育研究会（2月例会）「『探究科』9年間を振り返る」鶏鳴学園（お茶の水）[片岡、山本（志）、山崎]

出版・印刷物等

- ・2018年7月『清教学園高等学 探究科の記録 2008-2016』200部
- ・2019年1月17日小笠原喜康・片岡則夫『中高生からの論文入門』（講談社現代新書 2511）講談社、4刷 14000部
- ・2018年6月『リブラリア利用案内』250部（5種・入試予算）
- ・2018年9月『リブラリア利用案内』500部（学園祭予算・2万円）

リブラリアに関係した生徒作品の受賞等

[第22回図書館を使った調べる学習賞コンクール] 主催：公益財団法人 図書館振興財団

優良賞 最終審査対象作品 調べる学習部門 高校生の部

『今の日本車に必要な「DESIGN」とは カーデザインの基本～未来を考える』 さん(高2C)

奨励賞 3次審査通過作品 調べる学習部門 中学生の部

『災害時に一人でも多くの人を救うにはー災害医療派遣チーム DMAT の役割』 さん(中3D)

佳作 3次予備審査通過作品 調べる学習部門 中学生の部

『「安心して子供を産める環境」を整えるにはどうしたらいいのか -安全性を求めて-』 さん(中3C)

『もっと納豆を売るには -納豆が食べられない理由とは』 さん(中3D)

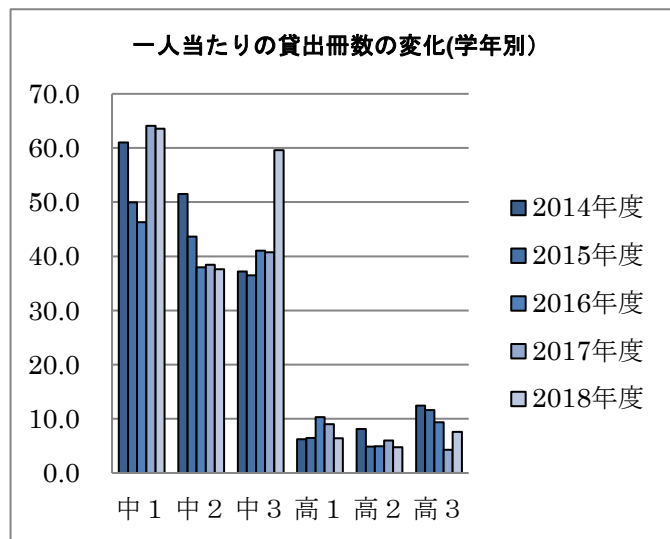
VI 課題

① 高校生の利用率の低さ

ひとりあたり年平均の貸出冊数が中高で依然開きがあります。右の近年5年分のグラフを見ても、高校生は中学生の3分の1から4分の1程度の貸出しかしていません。一方で中学生の貸出冊数は伸びており、今年の中3生の貸出が年間60冊に近づきました。

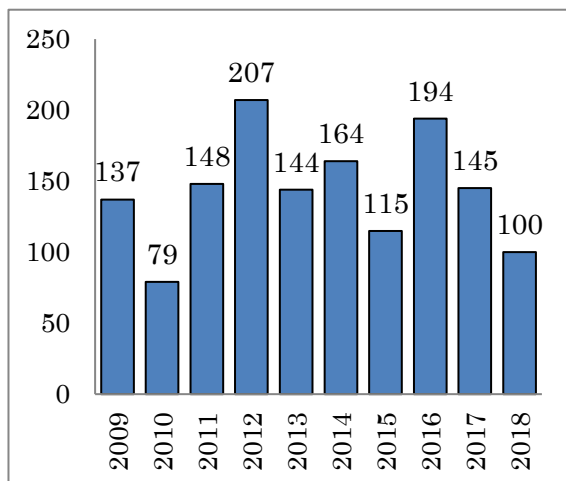
高校不振の根本的な理由は図書館の位置と、授業との連携不足です。特に、生活動線上に図書館がないため、高校入学後生徒たちは足が遠

のいてしまうのです。新校舎計画にあわせて、図書館自体の生徒動線上への移動を考慮する必要があります。その一方で、昼休み等に図書館が高校後者に出張するようなアイデアも検討されています。

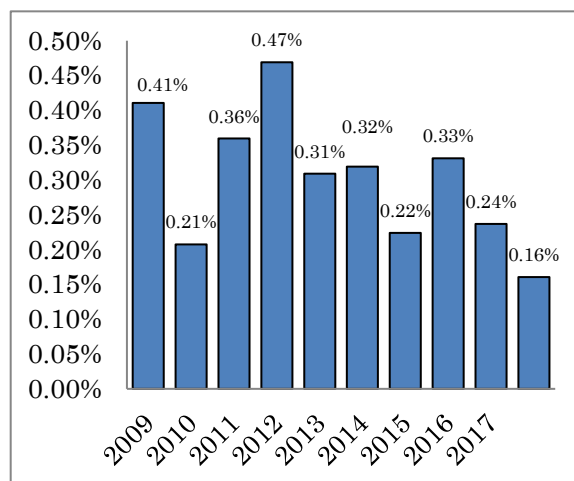


② 紛失図書問題

紛失図書の総数が、本年度は100冊（昨年度は145冊）と減少しました。図書紛失率も0.16%となりはじめて0.2%を割りました（ただし図書紛失率は《紛失数÷蔵書数》ですから、蔵書数が増えれば減少する値です）。統計を取り始めた2009年度からの紛失本の累計は1433冊です（平均単価1800円として被害総額約260万円）。こうした状況に鑑み、長年提起しているように、ICタグによる蔵書管理が必要です。すでに一部私学で導入されICタグ単価も10円以下になりました。蔵書点検の効率化を含め導入時期に来ています。



図書紛失率の推移（冊）



紛失図書数推移（冊）

③蔵書の不足とスペースの限界

現在の総蔵書数約 65000 冊は一見多いように見えます。しかし、1734 名が在籍する大規模校、清教学園中・高等学校の、生徒一人あたりの平均蔵書数は 37.6 冊にすぎません。これは高等学校の生徒一人あたりの平均蔵書数の全国平均 35.4 冊をわずかに 2.2 冊上回る程度です（2018 年 6 月全国 SLA 調査による）。探究学習が本格化する中、一層の充実が必要です。

振り返って、統計を取り始めた 10 年前と比較して、蔵書数は 2.6 倍になりました。フロア面積を変えずに、倍以上の収納を実現したのです。また、これまで積極的に進めてきた図書の除籍もここにきて頭打ちとなりました。結果として、リブラリアは過飽和の状態といえます。新校舎建設が当然期待されますが、その前に、スタディーホールの一部書庫化等、なんらかの策を近々に講ずる必要があります。



総合図書館 清教学園リブラリア
2018 年度事業報告

発行日:2019 年 5 月 29 日

著者:清教学園中・高等学校 図書館教育

印刷・製本:清教キャンパス

連絡先:

〒586-8585 大阪府河内長野市末広町 623

TEL 0721-62-6828

本報告の内容は、すべて学校法人清教学園に属します。
無断での複写・複製・転載を禁じます。